

子ども農山漁村交流プロジェクト

子供農山漁村交流推進支援事業（モデル事業）

報告会

日時

2024. 2.21 (水) 14:30～16:00

開催方法

オンライン (Zoom Webinars)

参加対象

- 子どもの農山漁村体験交流推進支援事業（モデル事業）にご関心のある方
- 子どもの農山漁村体験に関わっている方・ご関心のある方

お申込み

Webフォームからお申し込みください

<https://questant.jp/q/kopro2402>



参加無料

申込〆切日

2/19 (月)

発表者

下記2組の地域による取組を発表します。

包括連携先の大学と協力し、
附属小学校児童の林業体験を実現

農業高校生徒の農業インターンシップを
両側のコーディネーターと協働して実現

送り側
国立大学法人
奈良国立大学機構

受入側
奈良県下市町

送り側
神奈川県

受入側
群馬県中之条町

* 包括連携協定を結ぶ奈良県下市町として実施

学校教育／社会教育

位置づけ

学校教育

小学生 (クラス単位／希望者)

参加者

農業科の高校生 (希望者)

1泊2日

日数

1週間

林業 (伐採・加工)・郷土食

体験内容

農業 (野菜・花き・畜産)

#SDGs学習

#探究学習

#異学年交流

#デュアル教育

#インターンシップ

#専門教育

- 「「木の資源をすべて活用!」SDGsを学ぶ さとやま体験in下市町」と題して、林業体験・割り箸加工体験・柿の葉寿司作り体験等を行い、産業や自然、食について学びました。
- 大学と町の連携を担うコーディネーターが送り側・受入側の調整を行い、スムーズな受入ができました。
- 町職員による事前学習等を行い、林業や地域に対する関心が高まったとの声が聞かれています。

- 自身のキャリアとして農業をとらえるきっかけとして、1週間様々な種類の農業・畜産業を体験しました。
- 受入側ではコーディネーターが受入農家との連携を密に行い、生徒の体調や天候に応じた作業を柔軟に実施し、スムーズな受入を実現しました。
- 後日行われた中之条町のイベントに、インターンシップに参加した生徒も参加するなど、継続的な交流につながっています。

お問合せ

株式会社JTB総合研究所 橋本(惇) ☎ 080-8896-4537 ✉ a_hashimoto343@tourism.jp

主催:総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室